

フェイスシールド用フィルム 『ベリーシールドフィルム』を販売

信越ポリマー株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小野義昭、資本金 116 億円、東証 1 部：7970)の販売子会社である信越ファインテック株式会社(本社：東京都台東区、代表取締役社長：石原 寛)は、ウイルス飛沫防止用フェイスシールドフィルム『ベリーシールドフィルム』を開発、販売開始いたしました。

新型コロナウイルスが蔓延する中、包装資材や農業資材で培ってきた独自の技術と発想をもとに、社会に貢献するべくウイルス飛沫防止用フェイスシールド用フィルムを考案しました。

『ベリーシールドフィルム』は高い透明性をもった OPP 防曇フィルムです。一般的な硬質透明シートを使用したフェイスシールドは、使用後にアルコールなどの消毒や滅菌処理が必要とされる使いまわし製品ですが、『ベリーシールドフィルム』はフィルムを採用する事により使い捨てを可能にし、機能面と衛生面を両立したウイルス飛沫防止用フェイスシールド用フィルムです。

フィルムの片面に防曇加工を施したことにより、その面は呼吸によるフィルム面の曇りが発生しにくくなっております。またフィルムにはあらかじめ粘着剤が加工されているため、既にご使用中の固定器具に装着することが可能です。

フィルムの形態は、使用に適したサイズにカットしてあるカット品と、ロール状のフィルムから使用サイズ毎にミシン目に沿って切り離し可能なロール品の 2 種類をご用意いたします。

カット品を 6 月 18 日に上市し、先行販売いたします。ロール品につきましては 6 月末日までには販売予定です。

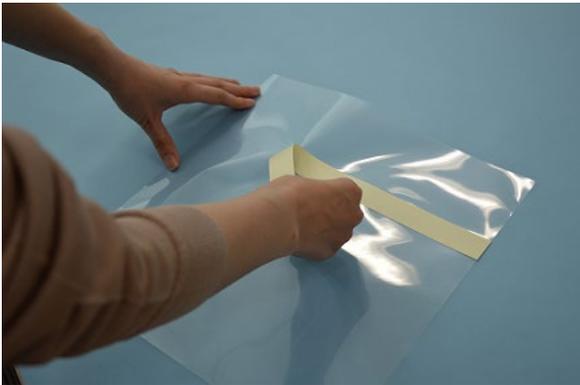
その後『ベリーシールドフィルム』専用固定器具も販売する予定です。

<製品仕様>

1. 商品名：ベリーシールドフィルム
2. 材質：OPP
3. 加工：防曇加工、糊付け加工
4. 色：透明
5. 形態別サイズ
 - ・カット品：厚み 60 μ m×315 mm(W)×315 mm(H)
 - ・ロール品：厚み 60 μ m×240 mm(W)×240 mm(ピッチ) 100m/ロール
(約 410 枚+予備 6 枚程度)



・ペリーシールドフィルム(カット品)装着後のイメージ



・カット品は粘着加工部分から離型紙を剥がします



・ロール品はミシン目に沿って切り離します

+++

信越ポリマー株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小野義昭、資本金：116 億 3,595 万円、東証 1 部：7970)は、1960 年に信越化学工業株式会社のグループ会社として設立以来、塩化ビニル樹脂とシリコンの加工技術や素材配合技術を駆使し、電気・電子機器関連製品から建材関連製品にいたる、幅広い分野で製品を開発・生産しています。信越ポリマーは、国内外 14 社の連結子会社によるグローバルネットワークにより、世界の先進顧客のよりよいパートナーとして活動しています。社名、ロゴは信越ポリマー株式会社の登録商標です。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

■ 記事掲載のお問合せ先 ■

信越ポリマー株式会社

広報担当 新谷

TEL: 03-5289-3714

ホームページ <https://www.shinpoly.co.jp/>

■ 製品に関するお問合せ先 ■

信越ファインテック株式会社

ライフ・マテリアル事業部 営業第一グループ

ペリーシールドフィルム担当

西川 rnishikawa@shinpoly.co.jp

尾台 nodai@shinpoly.co.jp

TEL: 03-6777-1063